

平成30年3月期 決算説明会

平成30年6月12日
株式会社 学究社
(証券コード:9769)

I. 決算概要	P.3
II. 今期の戦略	P.8
III. 参考資料	P.22

I . 決算概要

(単位:百万円、%)

	平成29年3月期	平成30年3月期		前年同期比	
	金額	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	9,924	10,304	100.0	379	3.8
営業利益	1,494	1,579	15.3	85	5.7
経常利益	1,512	1,588	15.4	75	5.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	977	1,004	9.7	27	2.8

前年同期との比較

- 都立中高一貫校の合格実績及び合格占有率が好調につき
ena小中学部の生徒数が増加
- 新規出校による校舎数の増加
- 臨時雇用者を含む従業員増加に伴う人件費(給与等)の増加
- 本社移転に伴う賃借料(家賃等)の増加

▶ 対前年比で売上高増加

▶ 対前年比で売上原価増加

▶ 対前年比で販管費増加

営業利益の増加要因

(単位:百万円)



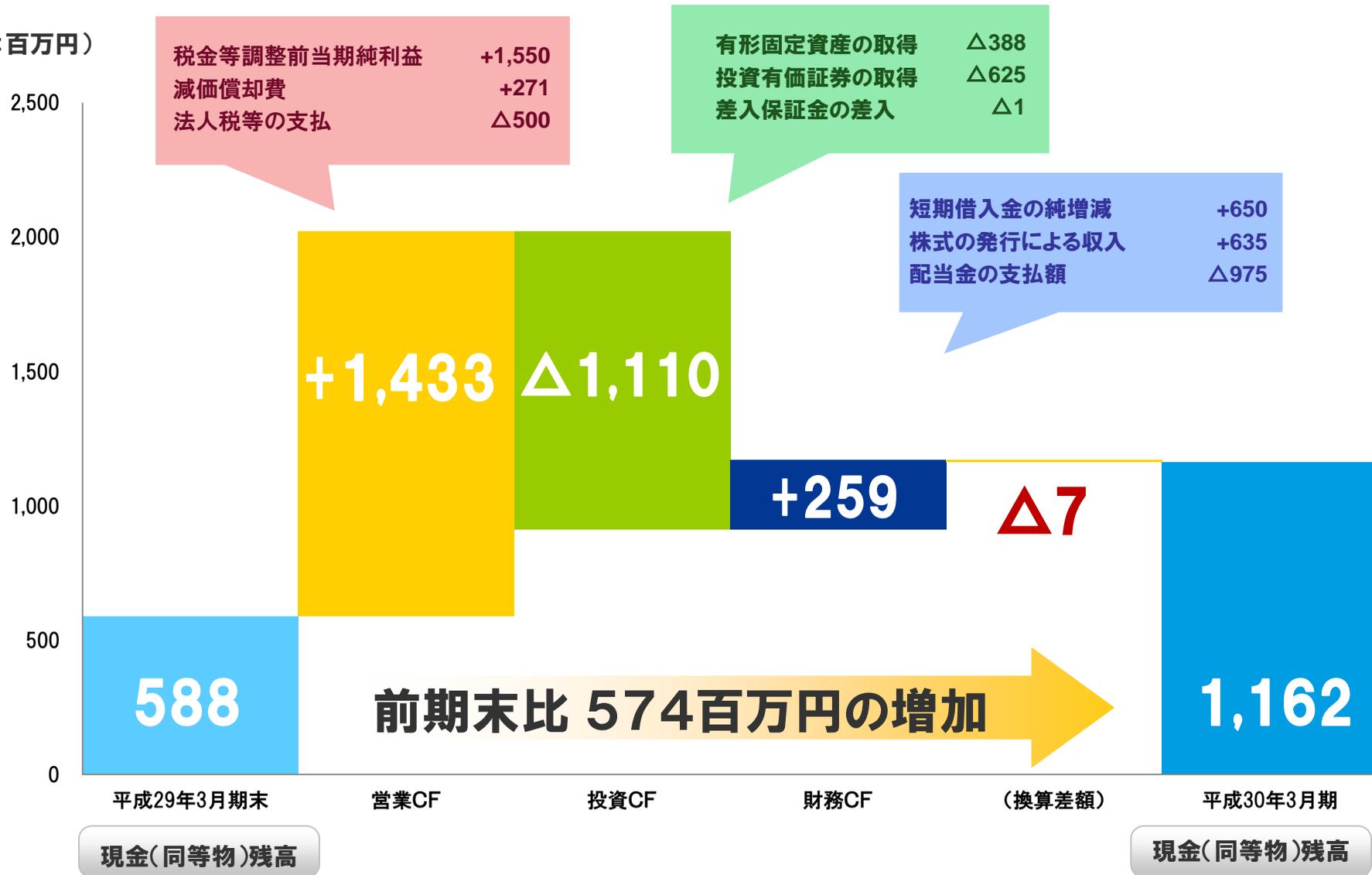
貸借対照表（連結）

（単位：百万円、％）

	平成29年3月期末		平成30年3月期末			主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	
流動資産	1,017	19.7	1,592	24.7	574	資産 ●現金及び預金の増加+574百万円 ●建設仮勘定の増加+106百万円 ●投資有価証券の増加+614百万円
固定資産	4,143	80.3	4,852	75.3	708	
資産合計	5,161	100.0	6,444	100.0	1,283	
流動負債	2,139	41.5	2,709	42.0	569	負債 ●短期借入金の増加+650百万円 ●1年内返済予定の長期借入金の減少△76百万円 ●退職給付に係る負債の増加+9百万円 ●長期借入金の増加+29百万円
固定負債	239	4.6	280	4.3	40	
負債合計	2,378	46.1	2,989	46.4	610	
純資産合計	2,782	53.9	3,455	53.6	672	純資産 ●新株の発行+658百万円 ●配当金の支払△975百万円 ●親会社株主に帰属する当期純利益+1,004百万円
負債・純資産合計	5,161	100.0	6,444	100.0	1,283	

学究社 キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）



Ⅱ. 今期の戦略

(単位:百万円 / 百万円未満は四捨五入)

順位	売上高			売上高伸び率			経常利益			経常利益率			当期純利益			ROE (自己資本 当期純利益率)			ROA (総資産 経常利益率)			有利子負債			時価総額			
	社名	金額	前年 順位	社名	%	前年 順位	社名	金額	前年 順位	社名	%	前年 順位	社名	金額	前年 順位	社名	%	前年 順位	社名	%	前年 順位	社名	金額	前年 順位	社名	金額	前年 順位	
1	ナガセ	45,949	→ 1	ウィザース	13.5%	↑ 4	ナガセ	4,697	→ 1	学究社	15.4%	→ 1	ナガセ	2,610	→ 1	学究社	32.2%	→ 1	学究社	27.4%	→ 1	1	リソー教育	0	→ 1	東京個別指導学院	71,013	↑ 1
2	リソー教育	22,584	→ 2	リソー教育	8.7%	→ 2	東京個別指導学院	2,636	→ 2	東京個別指導学院	13.7%	→ 2	東京個別指導学院	1,744	→ 2	リソー教育	22.0%	→ 2	東京個別指導学院	24.0%	→ 2	2	東京個別指導学院	0	→ 2	リソー教育	43,790	↑ 3
3	早稲田アカデミー	22,143	→ 3	進学会ホールディングス	8.2%	↓ 1	リソー教育	2,139	→ 3	ナガセ	10.2%	→ 3	リソー教育	1,381	→ 3	東京個別指導学院	20.7%	→ 3	リソー教育	18.6%	→ 3	3	進学会ホールディングス	0	→ 3	ナガセ	43,130	↓ 2
4	東京個別指導学院	19,175	→ 4	早稲田アカデミー	7.1%	↑ 6	学究社	1,588	→ 4	リソー教育	9.5%	↑ 5	学究社	1,004	→ 4	ナガセ	16.0%	→ 4	早稲田アカデミー	8.2%	→ 4	4	城南進学研究社	0	→ 4	明光ネットワークジャパン	34,365	→ 4
5	ウィザース	16,241	↑ 6	東京個別指導学院	7.1%	↓ 3	早稲田アカデミー	1,107	→ 5	森	8.5%	↑ 6	早稲田アカデミー	727	→ 5	市道ホールディングス	14.1%	→ 5	ナガセ	7.1%	→ 5	5	明光ネットワークジャパン	70	→ 5	ステップ	29,505	→ 5
6	市道ホールディングス	15,672	↓ 5	学究社	3.8%	↑ 7	ウィザース	838	↑ 7	クリップコーポレーション	-	↓ 7	クリップコーポレーション	-	↓ 8	ウィザース	6.4%	↑ 7	6	クリップコーポレーション	324	↑ 7	学究社	20,398	→ 6			
7	成学社	11,243	↑ 8	成学社	3.3%	↑ 8	城南進学研究社	352	↑ 8	ウィザース	-	↓ 8	城南進学研究社	170	↑ 12	成学社	4.4%	→ 8	森	4.3%	→ 8	8	学究社	802	↓ 6	早稲田アカデミー	16,528	↑ 8
8	秀英予備校	11,010	↓ 7	城南進学研究社	1.4%	↓ 5	成学社	317	↑ 11	城南進学研究社	5.0%	↑ 7	クリップコーポレーション	170	↑ 12	成学社	4.4%	→ 8	森	4.3%	→ 8	8	ステップ	1,003	↑ 9	進学会ホールディングス	13,380	↓ 7
9	学究社	10,304	→ 9	秀英予備校	0.8%	↑ 10	森	295	↑ 10	早稲田アカデミー	5.0%	→ 9	森	167	↑ 13	ウィザース	3.9%	↑ 10	成学社	4.3%	↑ 10	9	ウィザース	1,309	↑ 10	京進	7,925	↑ 14
10	城南進学研究社	7,024	→ 10	ナガセ	0.8%	→ 9	市道ホールディングス	271	↓ 8	成学社	2.8%	↑ 12	城南進学研究社	141	↓ 9	城南進学研究社	3.2%	↓ 9	クリップコーポレーション	3.1%	↑ 11	10	早稲田アカデミー	1,996	↓ 8	成学社	5,893	↓ 9
11	進学会ホールディングス	5,624	→ 11	森	0.4%	↓ 10	クリップコーポレーション	204	↑ 13	市道ホールディングス	1.7%	→ 11	成学社	102	↓ 10	クリップコーポレーション	3.0%	↑ 12	市道ホールディングス	2.4%	↓ 9	11	森	2,067	→ 11	城南進学研究社	4,906	↓ 10
12	森	3,461	↑ 13	市道ホールディングス	△1.8%	→ 12	秀英予備校	46	→ 12	秀英予備校	0.4%	↑ 13	秀英予備校	41	↓ 6	秀英予備校	0.9%	↓ 7	秀英予備校	0.3%	↑ 13	12	成学社	2,953	→ 12	クリップコーポレーション	4,272	→ 12
13	クリップコーポレーション	3,305	↓ 12	クリップコーポレーション	△4.3%	→ 13	進学会ホールディングス	△ 89	↓ 6	進学会ホールディングス	△1.3%	↓ 4	進学会ホールディングス	△ 249	↓ 7	進学会ホールディングス	△0.9%	↓ 11	進学会ホールディングス	△0.3%	↓ 12	13	秀英予備校	4,074	↑ 14	ウィザース	4,186	→ 13
参考	明光ネットワークジャパン	9,769	-	明光ネットワークジャパン	△3.7%	-	明光ネットワークジャパン	1,261	-	明光ネットワークジャパン	12.9%	-	明光ネットワークジャパン	683	-	明光ネットワークジャパン	-	-	明光ネットワークジャパン	-	-	14	市道ホールディングス	5,535	↑ 15	市道ホールディングス	3,998	↓ 11
	ステップ	5,482	-	ステップ	4.7%	-	ステップ	1,458	-	ステップ	26.6%	-	ステップ	975	-	ステップ	-	-	ステップ	-	-	15	京進	7,555	↓ 13	秀英予備校	3,328	↑ 16
	京進	13,780	-	京進	32.0%	-	京進	958	-	京進	7.0%	-	京進	574	-	京進	-	-	京進	-	-	16	ナガセ	30,038	→ 16	森	3,138	↓ 15

別紙参照

※上記は、各社が発表している決算情報に基づいて当社が作成しております。
 ※決算期が異なる『明光ネットワークジャパン』に関しては平成30年4月期第2四半期、『ステップ』に関しては平成30年4月期第2四半期、『京進』に関しては平成30年5月期第3四半期数値を記載しております。

私塾業界 平成30年2・3月期

(単位:百万円/百万円未満は四捨五入)

社名(市場)	決算期	売上高		営業利益		営業利益率	経常利益		ROE(株主資本利益率)	ROA(総資産利益率)	資本金	自己資本比率	発行済株式総数(千株)	期末有利株主数	期末総資産	期末純資産	期末純利益	期末純利益(1株当たり)	期末純利益(1株当たり)
		金額	前年同期比	金額	前年同期比		金額	前年同期比											
学究社 (東証一部)	H29.3月期	9,824	3.2%	1,812	6.7%	18.2%	977	17.4%	28.2%	26.4%	290	82.2%	10,701	80,000	842	10.7%	3.2%	1,269	12,690
	H29.4月期	10,204	3.8%	1,898	6.0%	18.4%	1,024	10.0%	28.2%	27.0%	862	83.2%	11,118	80,000	888	11.0%	3.3%	1,430	14,300
市進ホールディングス (東証一部)	H29.3月期(予)	11,442	11.2%	1,888	5.7%	15.6%	1,222	10.7%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	12,858	11.2%	4,638	35.7%	35.9%	2,294	17.8%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
早稲田アカデミー (東証一部)	H29.3月期	14,812	△1.8%	2,711	△14.8%	1.8%	224	8.1%	14.7%	2.4%	8,858	14.2%	14,854	18,000	194	2.1%	1.4%	2,611	26,110
	H29.4月期(予)	15,288	△1.8%	2,238	△11.3%	1.4%	228	2.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
リソー教育 (東証一部)	H29.3月期	20,849	2.5%	1,274	0.6%	0.6%	679	3.2%	10.0%	8.7%	288	10.0%	8,224	30,000	230	2.8%	1.2%	1,234	12,340
	H29.4月期	22,143	1.1%	1,327	4.2%	6.0%	1,017	7.0%	10.4%	8.7%	1,888	18.7%	8,224	30,000	288	3.5%	1.7%	1,888	18,880
東京個別指導学院 (東証一部)	H29.3月期	24,228	6.7%	1,888	22.4%	7.8%	1,222	12.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	25,177	3.9%	2,022	8.4%	8.0%	1,222	4.8%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ウィザース (東証一部)	H29.3月期	14,213	△1.8%	852	△14.2%	6.0%	112	7.9%	10.0%	10.0%	1,000	10.0%	14,213	18,000	180	1.3%	0.9%	1,000	10,000
	H29.4月期	14,213	0.0%	852	0.0%	6.0%	112	7.9%	10.0%	10.0%	1,000	10.0%	14,213	18,000	180	1.3%	0.9%	1,000	10,000
進学舎ホールディングス (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秀英予備校 (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秀英 (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
クリックコーポレーション (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
城南進学研究社 (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ナガセ (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
成学社 (東証一部)	H29.3月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
明光ネットワークジャパン (東証一部)	H29.3月期(第2四半期)	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期(第2四半期)	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ステップ (東証一部)	H29.3月期(第2四半期)	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期(第2四半期)	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京進 (東証一部)	H29.3月期(第2四半期)	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H29.4月期(第2四半期)	10,000	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

別紙参照

※上記は、各社が発表している決算情報に基づいて当社が作成しております。
 ※決算期が異なる『明光ネットワークジャパン』は平成30年4月期(第2四半期)、『ステップ』は平成30年4月期(第2四半期)、『京進』は平成30年4月期(第2四半期)の数値を記載しております。
 ※『明光ネットワークジャパン』、『ステップ』、『京進』3社の配当金総額及び配当倍率は、半決算値に基づいて算出しております。

平成31年3月期 業績予想（連結）

（単位：百万円、％）

	平成30年3月期 実績		平成31年3月期 予想	
	2Q累計	通期	通期	前年同期比
売上高	5,072	10,304	11,440	11.0
営業利益	766	1,579	1,689	7.0
経常利益	769	1,588	1,695	6.7
親会社株主に帰属する 純利益	465	1,004	1,051	4.7
1株当たり 純利益	42.50円	91.00円	94.55円	—
売上営業利益 高率	15.1	15.3	14.8	—

1. 都立中高一貫校、都立難関高校対応へ、他塾に先駆けシフトチェンジ

- ・都立復権、コストパフォーマンスにより、都立中高一貫校、都立難関高校の人気の高まることを予期し、この新しい市場への対応を中心とする進学塾へ他塾に先駆けてシフトチェンジ。
- ・他塾では、私立中高一貫校、名門私立大学付属中高という従来からの市場への対応を中心としているため、この新しい市場において、他塾を大きく引き離している。

2. 都立中高一貫校受検における抜群の合格実績

- ・平成30年入試において、全都立中高一貫校11校(含区立九段中等)に785名(前年度738名、前年同期比106%)合格し、今年度も合格者数実績No.1を獲得することができた。
- ・全都立中高一貫校10校の一般定員合計に対する合格者占有率は52%(前年は48%)に達した。
- ・全都立中高一貫校11校(含区立九段中)中、桜修館中を除く10校で合格者実績No.1を獲得することができた。

3. 都立難関高校受験における高い合格実績

- ・平成30年度入試において、進学指導重点校7校(日比谷高、西高、国立高、戸山高、立川高、八王子東高、青山高)に347名(前年比102%)の合格者を出すことができた。
- ・国立高、立川高、八王子東高、国分寺高、国際高、駒場高の6校において、合格者実績No.1を獲得することができた。

全都立中11校合計で1位を獲得(※1)

No.1	都立立川国際中 (※2)	105名 (占有率 71%)
No.1	都立南多摩中	98名 (占有率 61%)
No.1	都立三鷹中	87名 (占有率 54%)
No.1	都立武蔵高附属中	85名 (占有率 71%)
No.1	都立富士高附属中	71名 (占有率 59%)
No.1	都立大泉高附属中	70名 (占有率 58%)
No.1	都立小石川中	68名 (占有率 43%)
No.1	都立白鷗高附属中 (※2)	61名 (占有率 42%)
No.1	区立九段中等	53名 (占有率 33%)
No.1	都立両国高附属中	35名 (占有率 29%)
	都立桜修館中	52名

**全都立中高
一貫校(※1)
合計
785名**

(前年度 738名)

※1 区立九段中等を含みます。

※2 立川国際中及び白鷗高附属中の占有率は一般枠定員に対する数値です。

※3 10時間以上の指導実績のある生徒のみを合格実績にカウントしており、本科生であっても10時間以上の指導実績がなければ合格実績に加算していません。

※4 No.1の表記は、常設教室で通年授業を行い、チラシ等で合格実績を謳っている塾の中で比較して使用しております。

※5 九段中等を除く都立中10校一般枠に対する占有率は52%です。

都立難関高校

No.1	都立立川高	80名 (占有率 25%)
No.1	都立国分寺高	75名 (占有率 24%)
No.1	都立国立高	69名 (占有率 22%)
No.1	都立八王子東高	55名 (占有率 17%)
No.1	都立国際高	39名 (占有率 20%)
No.1	都立駒場高	34名 (占有率 11%)
	都立西高	46名
	都立青山高	39名
	都立戸山高	32名
	都立日比谷高	26名
	都立小山台高	24名
	都立新宿高	23名
	都立町田高	21名
	都立小松川高	19名

**都立高校
合計
1,922名**

※1 10時間以上の指導実績のある生徒のみを合格実績にカウントしており、本科生であっても10時間以上の指導実績がなければ合格実績に加算しておりません。

※2 No.1の表記は、常設教室で通年授業を行い、チラシ等で合格実績を謳っている塾の中で比較して使用しております。

1. 少子化による教育関連市場の縮小

教育関連業界全体では、少子化の影響で市場規模が縮小傾向にある。しかしながら、東京都内及び近郊エリアに限ってみれば、人口流入により学齢人口の増加が続いている。

2. 不況による教育費支出への影響

各世帯において、私立中学・高校への進学という投資が卒業後の進路にどのような成果をもたらすかという視線が厳しくなる中、都立中高一貫校及び都立難関高校の人気が高まっている。



当社の強みを生かし、都立中高一貫校・都立難関高校入試の合格実績シェアをさらに高めていく。

具体的施策1 新規校舎展開

東京東部及び北部を重点地域と定めた出校及び東京西部の重点地域での複数出校。



当社がNo.1を獲得していない都立中高一貫校(■)、都立難関高校(◆)、ena校舎の出校状況(●)。(平成30年3月31日現在)

※開校数及び開校時期は、不動産市況・物件状況・経営環境によって変更される場合があります。

G 学究社 具体的施策1 新規校舎展開(続き)

開校計画

ブランド	平成29年3月期 (実績)	平成30年3月期 (実績)	平成31年3月期 (計画)
ena	9校	6校	6校
個別ena	—	2校	2校
ena新セミ	1校	1校	2校
ena新美	—	1校	1校
計	10校	10校	11校

※1 上記の校舎数には業態変更による開校が含まれております。

※2 開校ブランド、開校数及び開校時期は、不動産市況・物件状況・経営環境によって変更される場合があります。

2. 広告媒体の多様化

TVコマーシャルをはじめ、トレインチャンネル、YouTube等、各種広告媒体を幅広く活用

3. 内部充実

新規出校数を抑えて、内部充実を図る

カリキュラム・・・中学部における学校の内申対策の完全実施

教材・・・オリジナルテキストの改定・新刊作成

研修・・・研修部門ena大学を新設。内部で校長・社員・時間講師向けの研修を実施。

4. 校舎の統廃合

今期も、小中学部で国領・井荻2校舎閉校。大規模校舎での、個別校舎と集団校舎の統合により、経費削減・適正規模化を図る。

5. 合宿場の充実

清里・富士山合宿場(1号館・2号館)の3合宿場体制で1,000名の収容が可能に。内部改修を行い、更なる充実した施設へ。体験合宿も実施。



[富士山合宿場2号館]

6. 人材の確保

新卒・中途社員を積極採用

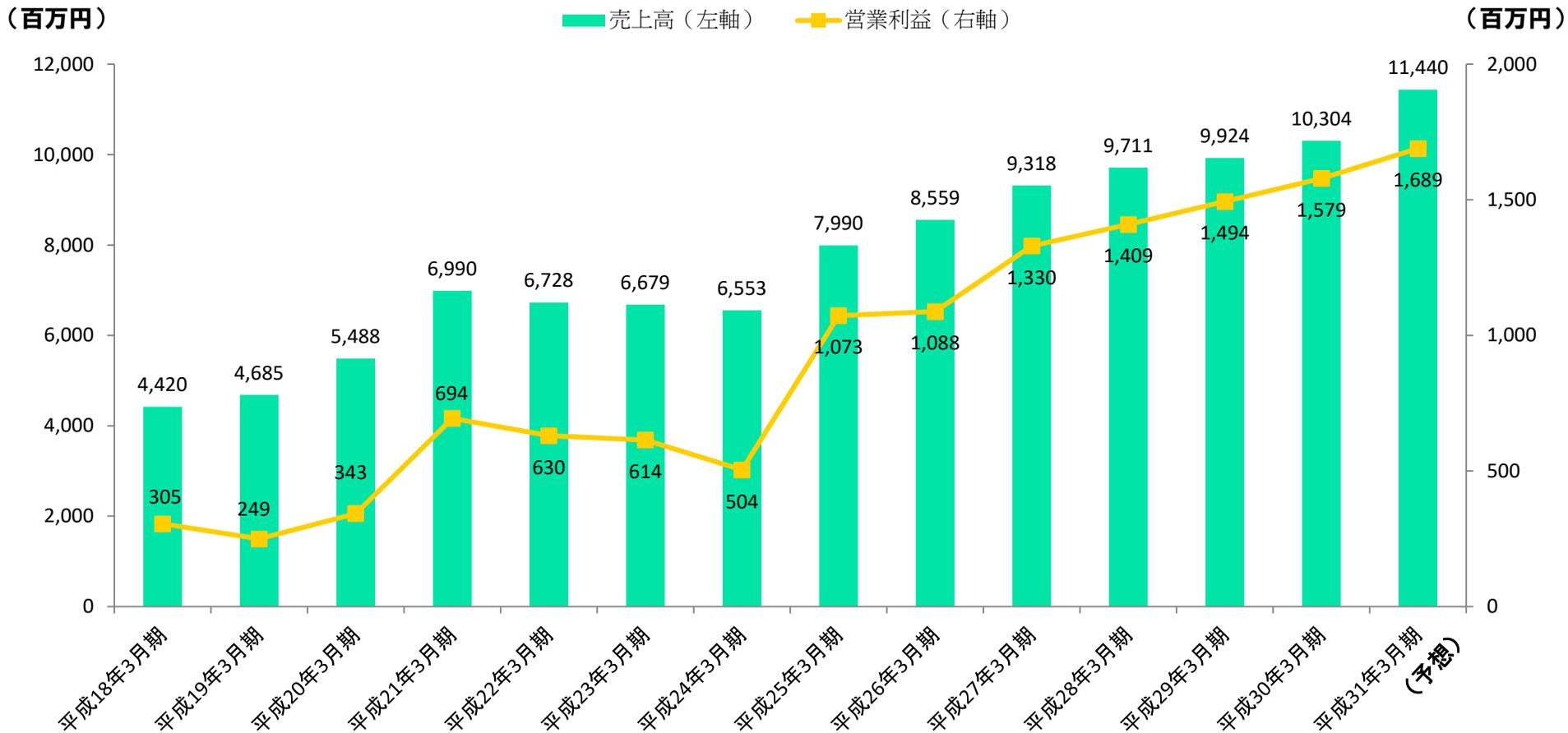
新卒採用計画

平成29年4月入社(平成30年3月期): 30名(実績)

平成30年4月入社(平成31年3月期): 48名(実績)

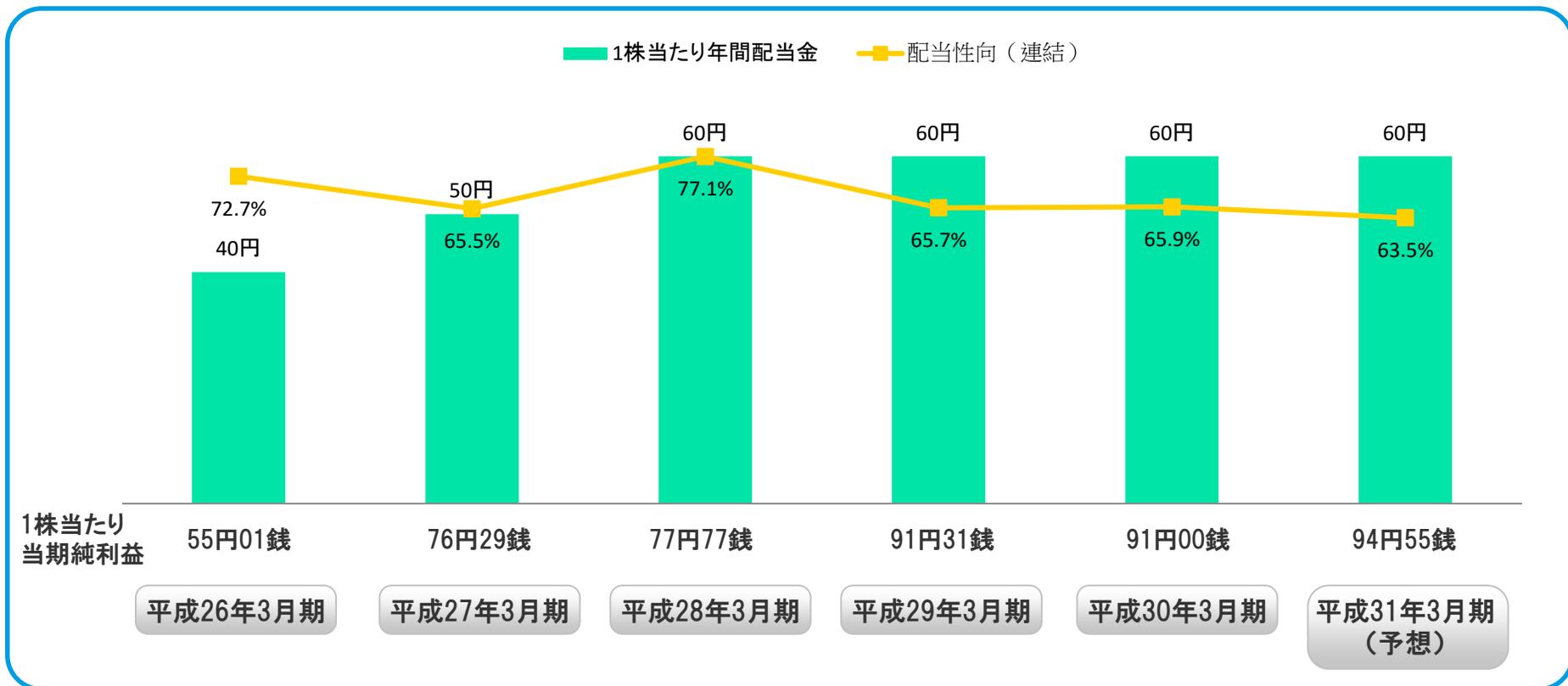
平成31年4月入社(平成32年3月期): 50名(計画)

業績の推移



※平成25年3月期より会計方針の変更を行ったため、平成24年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

株主還元



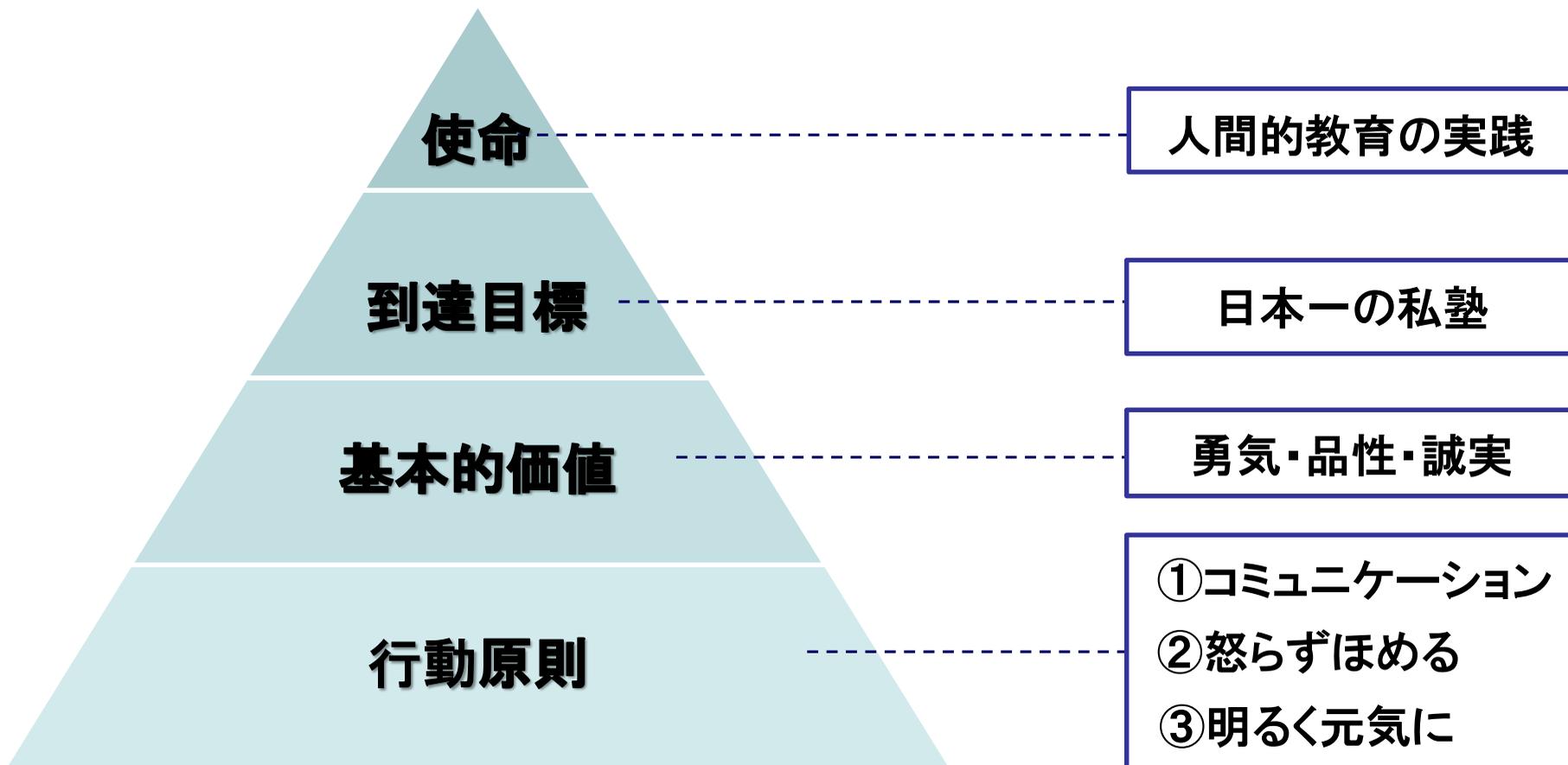
※当社は、平成27年4月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成24年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり年間配当金及び1株当たり当期純利益を算出しております。

利益配分の基本方針

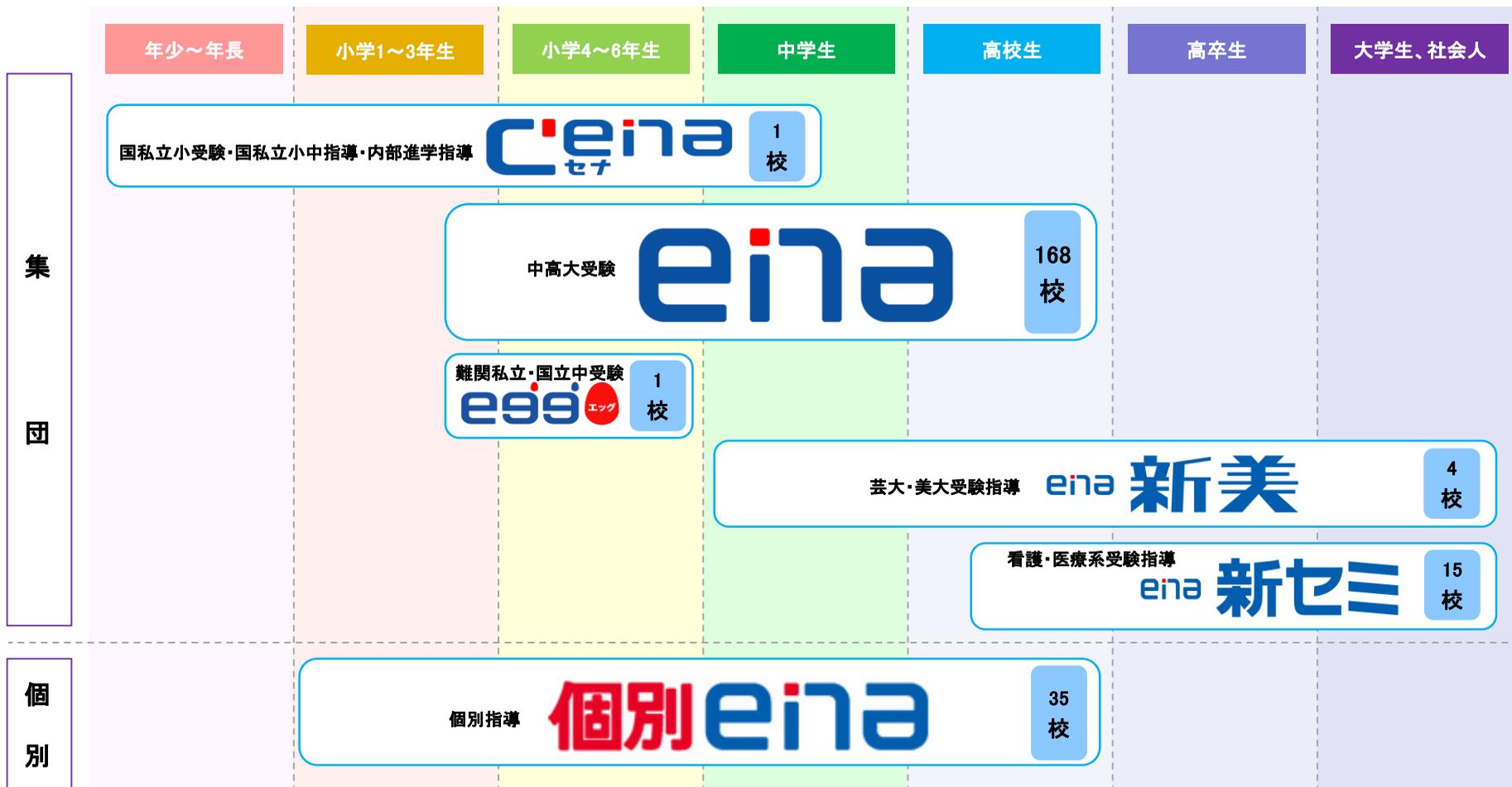
長期にわたる安定基盤の確立に努めるとともに、株主の皆様への業績に対応した成果の配分を行い、利益還元を強化してまいります。

Ⅲ. 参考資料

■学究社グループ経営理念



当社ブランドの特長 (参考)



幅広い年齢層に対応した、生徒・保護者様からのさまざまなニーズにこたえるブランド構築

※校舎数は平成30年6月12日現在。

校舎・授業風景(参考)

[校舎外観]



[校舎内の様子]



[授業風景]



[受験講演会]



合宿場(参考)

清里合宿場・富士山合宿場では、夏期合宿、週末合宿、GW合宿等、短期間で飛躍的な学習効果をもたらす合宿特訓を実施しております。

[清里合宿場]



- ・体験授業
(牧場体験、自然体験)も用意

[富士山合宿場(旧経団連ゲストハウス)]



- ・平成26年より新たに稼働
- ・旧経団連ゲストハウス
- ・都心からのアクセスに優れている

本資料に掲載されている株式会社学究社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社学究社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにも全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

IRお問い合わせ

管理本部IR担当

TEL : 03-6300-5311

E-mail : ir@ena.co.jp